

埼玉県立高校での金融経済教育「むさしの未来アカデミー」開催について ～「スタートアップ」の視点から経済や働くことを学ぶプログラム～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2022年11月より2023年2月にかけて、埼玉県立岩槻商業高校および大宮商業高校にて、金融経済教育の出張授業「むさしの未来アカデミー ～スタートアップ編～」を開催いたしますので、お知らせします。

当行では2019年制定のSDGs宣言において、「全ての世代の皆さまに対する金融経済教育」に注力していくことを掲げ、小学生向け金融教室や中高生向け職場見学会などを実施しておりますほか、人生100年時代を見据えたライフプランセミナーなど、各世代のニーズを踏まえた取組みを展開しております。

このようななか、国内では政府の「新しい資本主義」に示されているとおり、長期安定的な金融資産形成やスタートアップ育成によるイノベーション加速などの実現に向け、金融および経済に関するリテラシー向上が急務となっております。加えて、成年年齢引き下げや高校における金融経済教育必修化などを受け、教育現場では「金融・経済の専門家」の積極的な関わりを期待する声が高まっております。

当行では、こうした動向を踏まえ、未来を担う若年世代を中心とした金融経済教育の充実が、地域の活力維持・持続的成長に必要な不可欠であるとの認識のもと、オリジナルプログラムの「むさしの未来アカデミー」をスタートすることとしました。

11月より開催する「むさしの未来アカデミー」の第一弾は「スタートアップ編」と題し、「地域に『しごと』を興す」ことをテーマに、起業家との対話や銀行員を交えたグループワーク等を行いながら、県経済の特徴や事業機会、地元埼玉で働くことの意義などを学び考えていくプログラムとなっております。

なお今後は、「スタートアップ編」のほか、長期安定的な資産形成の重要性等を学べる「ライフプラン編」をラインナップに加え、県内の若年世代に向けた取組みを拡充してまいります。

当行は今後も地域経済および社会の持続的成長に向け、積極的に取組んでまいります。

《開催概要》

学校名	岩槻商業高校 (さいたま市岩槻区太田1-4-1)	大宮商業高校 (さいたま市見沼区大和田町1-356)
開催日	2022年11月8日(火) 10:00～10:50 10日(木) 10:00～10:50 11日(金) 11:00～11:50	2023年1月30日(月) 2月6日(月) 2月13日(月)
対象	2年生45名(2クラス)	2年生72名(2クラス)
主な内容	講演「起業のリアルトーク」(講師:前・北本市職員 林 博司氏) ふるさと納税で埼玉県内1位となった実績・経験を基に独立開業した講師が、これまでの経験や起業のきっかけ等を紹介し、働く楽しさなどを伝えます。	
	グループワーク「それって、ビジネスになるかも!?!」 当行行員がファシリテーターとなり、地域の身近な課題の解決についてディスカッション等を行い、社会的起業や地域ビジネス創造の可能性を感じてもらいます。	
	銀行員による起業お役立ち講座 創業・起業の基礎知識や銀行員が企業やビジネスを見るポイントを紹介します。	

以上

報道機関からのお問い合わせ先
総合企画部 サステナビリティ推進室 郷 大助
TEL (048) 641-6111 (代)